



| クラスの目標 | 様々な経験を通して、自信へとつなげていく。 一人一人が安心して園生活を過ごす。 | | クラスの保育姿勢 | 保育士との触れ合いの中で、一人一人の欲求を十分に受け止め、安心して過ごせるようにする。 色々な事に意欲的に取り組める様に経験の機会を作っていく。 家庭との連携を密に行い、共に成長を喜び合う。 | | |
|--------------|--|---|--|---|---|--|
| 年間区分 | I期(4月～5月) | II期(6月～8月) | III期(9月～12月) | | IV期(1月～3月) | |
| ねらい | 新しい環境・保育士に慣れ、安心して過ごせるようにする。 好きな遊びを見つけ、保育士に見守られ遊ぶ。 | 水や泥に触れ、夏ならではの遊びを十分に楽しむ。 保育士と一緒に身の回りのことを意欲的に取り組む | 生活や遊びを通し、友達とのやり取りを楽しむ。 戸外あそびや散歩をしながら、秋の自然に触れて遊ぶ。 | | 簡単なルールのある遊びやごっこ遊びの楽しさを味わい、気の合う友達とのやり取りを喜ぶ。 身の回りの事が出来るようになり、進級への期待を持つ。 | |
| 行事 | クラス懇談会 | 交通安全指導 健康診断 プール開き 夏祭り | プール閉じ 歯科検診 運動会 健康診断 個人面談 お楽しみ会 | | クラス懇談会 | |
| 養護・教育 | 生命 | ・食事、睡眠、排泄が安定し、一人一人が快適に過ごせるようにする。 ・家庭との連携をとりながら、健康状態に留意していく。 | ・室内の温度、湿度、外気温をこまめにチェックし、快適に過ごせる環境づくりを心掛ける。 ・活動後の体温上昇や、発汗、体調を把握し、水分補給、休息を行う。 | | ・体調や気候に合わせて、衣類の調節をし、快適に過ごす。 ・手洗い、うがいをし、感染症予防の取り組みを伝えていく。 | |
| | 情緒 | ・新しい環境に慣れ、安心して過ごせるように気持ちを受け止め、一緒に遊んだりする。 ・戸外遊びを多く取り入れ、体を十分に動かし、健康的に過ごす。 | ・子どもの思いを受け止め、共感し一緒に遊ぶ中で、信頼関係を深めていく。 ・やってみようという気持ちを大切に見守りながら、適切な援助をし、やる気を育てていく。 | | ・できたことを誉め、一緒に遊び、満足感を味わいながら自信や、やる気につなげていく。 ・ズボン・パンツは全部脱がずに、下におろして排泄してみる。 ・歯磨き・ブクブクうがいをし、 ・友達との関わりの中で、相手の気持ちを知ったり、少しずつ判らうとする。 | |
| | 健康 | ・石鹸での手洗い、袖まくり、手拭きを丁寧に見守る。 ・保育士、友達に興味を持ち、関わろうとする。 ・保育士との関係を築き、安心して過ごす。 | ・好きな遊びを通して、保育士や友達と遊ぶ楽しさを味わう。 ・子どもの様子を見つ、トイレでの排泄を進めてみる。(個々に合わせパンツで過ごしてみる。) ・次の行動が分かり、落ち着いて身の回りの事に取り組もうとする。 ・簡単な挨拶を覚え、自分から発してみる。 ・絵本や短いお話に興味を持ち、内容や繰り返しの言葉を楽しむ。 ・水、泥など夏ならではの素材に触れ、感覚遊びを通じ、様々な刺激を楽しむ。 ・色水、フィンガー、泥などの素材を通し、体全体で遊び、楽しむ。 | | ・散歩を通して、秋の自然物を探索したり、季節の移り変わりを感じる。 ・保育士や友達の言葉に耳を傾け、相手の気持ちを理解しようとする。 ・保育士に話を聞いてもらい、気持ちが伝わることを喜ぶ。 ・のりを使い、制作を楽しむ。 ・音楽に合わせて体を動かしたり、止まったり等の遊びを楽しむ。 ・リズム、散歩、固定遊具を使った遊びで全身を使って遊ぶ。 | |
| | 人間関係 | ・自分のクラスやマークが分かり安定して過ごす。 ・気持ちを言葉で伝えようしたり、保育士に代弁されながら、言葉でのコミュニケーションを知り、伝わる喜びを知る。 | ・保育士や友達と遊ぶ楽しさを味わう。 ・子どもの様子を見つ、トイレでの排泄を進めてみる。(個々に合わせパンツで過ごしてみる。) ・次の行動が分かり、落ち着いて身の回りの事に取り組もうとする。 ・簡単な挨拶を覚え、自分から発してみる。 ・絵本や短いお話に興味を持ち、内容や繰り返しの言葉を楽しむ。 ・水、泥など夏ならではの素材に触れ、感覚遊びを通じ、様々な刺激を楽しむ。 ・色水、フィンガー、泥などの素材を通し、体全体で遊び、楽しむ。 | | ・保育士や友達と十分に遊ぶことで、ルールや約束を知り、一緒に遊ぶことを楽しむ。 ・保育士の仲立ちにより、玩具の貸し借りや順番を待てるようになる。 ・簡単なごっこ遊びや見立て遊びを通して、言葉のやり取りを楽しむ。 ・表現する喜びを知り、自分の気持ちを言葉で表現する。 ・季節に合った歌を歌ったり、楽器に触れ遊んでみる。 ・指先を使った遊びを十分楽しみ、様々な素材に触れる。 ・はさみを使い、制作を楽しむ。 | |
| | 環境 | ・手遊びや歌などに興味を持ち、楽しむ。 ・クレヨン、粘土等の素材に触れ、創作を楽しむ。 | ・好きな遊びを通して、保育士や友達と遊ぶ楽しさを味わう。 ・子どもの様子を見つ、トイレでの排泄を進めてみる。(個々に合わせパンツで過ごしてみる。) ・次の行動が分かり、落ち着いて身の回りの事に取り組もうとする。 ・簡単な挨拶を覚え、自分から発してみる。 ・絵本や短いお話に興味を持ち、内容や繰り返しの言葉を楽しむ。 ・水、泥など夏ならではの素材に触れ、感覚遊びを通じ、様々な刺激を楽しむ。 ・色水、フィンガー、泥などの素材を通し、体全体で遊び、楽しむ。 | | ・保育士や友達と十分に遊ぶことで、ルールや約束を知り、一緒に遊ぶことを楽しむ。 ・保育士の仲立ちにより、玩具の貸し借りや順番を待てるようになる。 ・簡単なごっこ遊びや見立て遊びを通して、言葉のやり取りを楽しむ。 ・表現する喜びを知り、自分の気持ちを言葉で表現する。 ・季節に合った歌を歌ったり、楽器に触れ遊んでみる。 ・指先を使った遊びを十分楽しみ、様々な素材に触れる。 ・はさみを使い、制作を楽しむ。 | |
| 食育 | ・落ち着いた雰囲気の中で、保育士や友達と楽しく食事をする。 | ・絵本等を通じて様々な食材を見たりし、食べ物に関心を持つ。 | | ・食器、スプーンの持ち方、姿勢、簡単なマナーを伝え、丁寧に見守っていく。 | | |
| 環境構成 配慮事項 | ・生活に即した動線を設定しスムーズに安全に過ごせるようにする。 ・2つのグループを設定し、グループに分かれての活動をしたり生活ができるようにする。 | ・水遊びの準備、点検、流れを見通し、安全に行う。 ・体調管理を考え、活動、休息のバランス、水分補給に配慮していく。 | | ・トイレと保育室の行き来がしやすい設定をする。 | | |
| 家庭との連携 | ・ノート、口頭で家での状況を知り、園での状況を伝えていく。 | ・水遊びの準備物や、着脱しやすい洋服の用意について話す。 ・個々の排泄状況を伝え、布パンツへの移行に向けて準備をお願いする | | ・運動会の競技についての話をし、又、わかりやすいよう掲示をする等の工夫をする。 | | |
| 異年齢保育 | ・保育者等と一緒に違うクラスの友だちとの関わりを楽しむ。 | ・保育者等と一緒に違うクラスの友だちとの関わりを楽しむ。 | | ・保育者等と一緒に違うクラスの友だちとの関わりを楽しむ。 | | |